# 職場健診の意義

- 貧血と多血-

東区・郡元支部 (デイジークリニック) 武元 良整

## はじめに

同じ日に「多血を指摘された10歳代後半の女性」と「貧血を指摘された30歳代女性」の来院がありました。その2例ともに低フェリチンでした。なぜでしょうか?その2症例を提示いたします。

## 症例1

10歳代後半の女性。事務職。

主訴:多血の再検査希望(赤血球数 522万/ μL, 血色素: 14.4g/dL, ヘマトクリット44.3%) 病歴:自覚症状なし。貧血治療は受けたこ とがない。

背景:身長158cm, 体重48.0kg, BMI:19.2。 運動歴:中学でソフトテニス3年間。

#### 来院時検査成績

末梢血CBC:全血算(complete blood count) は以下です。

RBC: 469万/μL, Hb: 13.6g/dL, Ht: 40.3%, MCV (mean corpuscular volume: 平均赤血球容積): 85.9fL, MCH (mean corpuscular hemoglobin: 平均赤血球血色素値): 29.0pg, PLT(血小板数): 26.3万/μL

# 血液生化学:

血清鉄: 39µg/dL(基準値40-158µg/dL), フェリチン: 5.8ng/mL, (12.0以下は鉄欠乏: WHO基準)

検査診断:赤血球数は正常。血色素正常,低フェリチンの所見から典型的な「潜在性の鉄欠乏状態」と診断<sup>1)</sup>。MCVが85.9と低下。その正常値は90.0<sup>2)</sup>。赤血球数が522万の原因は健診当日,絶飲食,脱水高度。鉄欠乏状態を補う代償性赤血球増加があったのではと推定します。

末梢血血液像:図1に小球性低色素性の赤 血球 (鉄欠乏) と正球性正色素性赤血球とが 混在しています。

臨床診断:潜在性の鉄欠乏状態。

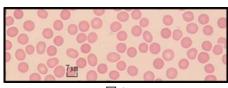


図 1

(末梢血液画像は鹿児島市医師会臨床検査センター血液 検査室へ依頼し撮影いただきました)

治療:治療はまず、食事指導。「女性に大敵」の貧血を食事面から予防する事を目指しています(図2)。「KAGO食スポーツ」とは健全なアスリート育成の一環として食事指導に力を入れている組織です。。中高生から社会人まで貧血の個別栄養指導をお願いしております。貧血原因となるような消化器・婦人科的疾患がなければ、食事は鉄分摂取を意識して1カ月ごとに施行する末梢血検査でMCVなどの改善を観察する予定です。

### 症例 2

30歳後半,女性。荷物運搬等。

主訴:長年の貧血あり。

現病歴:健診で常に貧血指摘。鉄剤内服困難でいつも治療継続できず。乗り物酔い、たちくらみ、肩こり、頭痛がある、最近では息切れ、手指のしびれもある。

背景:5歳,9歳育児中。2人の妊娠中も貧血,胃内視鏡正常。婦人科でも正常。ピル内服したことはない。喫煙歴なし,非飲酒。身長154cm,体重52.7kg,BMI:22.2。

運動:学生時代は陸上部とバスケットボ -ル部。最近まで,ジョギングを時々。

#### 検査成績

RBC: 475万/μL, Hb: 8.9g/dL, Ht: 28.0%, MCV: 61.1fL, MCH: 18.7pg, PLT: 32.1万/μL

#### 血液生化学:

血清鉄: 8μg/dL, フェリチン: 4.3ng/mL



図 2

検査診断:小球性低色素性の典型的な鉄欠 乏性貧血。

末梢血血液像:明らかな赤血球の大小不同 2+**あり**,多染性1+**あり**。

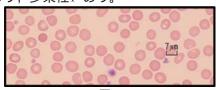


図 3

(末梢血液画像は鹿児島市医師会臨床検査センター血液 検査室へ依頼し撮影いただきました)

臨床診断:典型的な鉄欠乏性貧血。

治療:遠方から通院のため,鉄欠乏性貧血 に有効とされる漢方治療(当帰芍薬散)を開始。

#### まとめ

赤血球増加 (522万) の症例1は精密検査に

より潜在性鉄欠乏 (低フェリチン:5.8) と診断できました。症例2は典型的な鉄欠乏性貧血です。赤血球数の値から判断すれば貧血と言えない場合があります。

最後に、図2の「女性に大敵/貧血予防」という言葉の医学的根拠は貧血の症状がなく「低フェリチン」の女性が多く、必ずしもHbが低値とならないことを示しています。

## 文 献

- 1. 日本鉄バイオサイエンス学会 治療指針 作成委員会編:鉄剤の適正使用による貧血治療指針 第3版.響文社、札幌. 2015
- Rapaport SI "Introduction to Hematology" second edition, JB Lippincott Company 1987.
- 3. http://kg-sport.com/company/